

# 事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0102109 - 11000

京 都 府 南 丹 市

作成日: 平成21年05月12日

事業名	地域振興事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等				所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体				八木支所 地域総務課 担当: 谷村
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業                      政策体系CD: 422 <input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)		<input type="checkbox"/> その他 ( )				
		関連法令・条例等					

## 【事業の概要】

①施策で目指す目標との関連付け

- ・春休み子供劇場  
身近な場所で人形劇等の文化に触れる機会を作り、子供たちの感受性豊かな心を育てることを目的とする。
- ・腕用ポンプ (消防ポンプ) 修繕  
消防車も消防署もない時代、火災から村を守ってきた先人の魂伝えることで、住民の防火意識の高揚を図ることを目的とする。
- ・図書館前タイル修繕  
施設の安全確保を図ることにより、市民の本離れを防ぐことを目的とする。

②事業を実施する必要性

- ・春休み子供劇場  
芸術に接することにより豊かな人間性を身につけることが必要である。
- ・腕用ポンプ (消防ポンプ) 修繕  
消防車も消防署もない時代の消防活動の歴史を知ることにより地域の防火意識を高めることが必要である。
- ・図書館前タイル修繕  
施設の安全確保を図る必要がある。

## 【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円			477	415	415
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円			0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円		0	0	0
	国・府支出金	千円		0	0	0
	地方債	千円		0	0	0
一般財源	千円			477	415	415
職員等従事人員	人/年	—	—	0.15		
人件費	千円	—	—	1,193		
事業費総額	千円	—	—	1,670		

## 【主な支出の内訳】

春休み子供劇場	132千円
図書館前タイル修繕	50千円
腕用ポンプ (消防ポンプ) 修繕	294千円

## 【近隣市町村の取り組み状況】

--

## 【前年度の評価を受けて改善した点等】

--

## 【所属長総括評価】

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
人形劇の開催方法、腕用ポンプの活用方法

②当該事業のアピール事項  
人形劇等を支所施設という身近な場所で地元の団体の協力のもとに開催ができたこと。

③反省点、今後の展開・方向性等  
人形劇については、今後の継続について検討が必要腕用ポンプの防火活動への有効な活用方法について検討が必要

# 事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	422	事業名	地域振興事業			
事業CD.	102109-11000	細事業名				
所管部局	八木支所	所管課	八木地域総務課	担当	谷村	

102109-11000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
-	春休み子供劇場開催 ①人形劇(人形劇団 そらまめ) ②腹話術など(丸ちゃん劇場一人座) ③パネルシアターなど(夢のひこうせん)	平成21年3月29日	幼稚園や学校が休みの子どもに家から出て、人形劇や読み聞かせなどのステージに親しんでもらうことができた。
	図書館前タイル修繕	3月	施設の安全確保が図れた。
	腕用ポンプ(消防ポンプ)修繕 終戦直後まで京都府南丹市八木町の消防組(現在の消防団)で使われていた消火用の「腕用ポンプ」を復元し、支所1階ギャラリーに展示している。今後、消防団の出初め式などで披露する予定	3月	消防車も消防署もない時代、火災から村を守ってきた先人の魂伝えることで、住民の防火意識の高揚を図れた。